

南高不落



北海道南幌高等学校

空知郡南幌町元町3丁目2番1号

電話 011-378-2248 FAX 011-378-2629

[http:// www. nanporo. hokkaido-c. ed. jp](http://www.nanporo.hokkaido-c.ed.jp)

第42回南高祭 (7月17日～18日) 全快帆翔

「のびのびと自由に大空を飛ばたく鳥のように」

南幌高校1学期の最大の行事である学校祭が、好天にも恵まれて2日間にわたって開催されました。今回のテーマである「全快帆翔(ぜんかいはんしょう)」のとおり、のびのびと自由な発想から様々なプログラムが組まれました。各学年で取組んだ模擬店やクラス装飾、ダンスショーのほかにPTA会員の皆さんによるバザーや野菜即売などが学校祭を盛り上げました。学校祭が終われば3年生は本格的な進路活動のシーズンを迎えます。



1年生宿泊研修

学習・体験・仲間づくり

日高青少年自然の家において6月17日から19日までの2泊3日の日程で宿泊研修を実施しました。北海道博物館と夕張石炭の歴史村博物館を訪問し、産業・歴史・自然について学習しました。また、コミュニケーションスキルを高めるためのプログラム、携帯・スマートフォン安全講話、校歌練習、デジカメを使ったフォトラリーではグループ毎に指定された場所を探して写真を撮る課題に取り組みました。最終日は生キャラメルをつくり、昼食はジンギスカンを楽しんで実りある宿泊研修となりました。



インターンシップ

職場体験(6月4~5日)と報告会(6月24日)



3年生のインターンシップ(就業体験)が町内13事業所のご理解とご協力をいただき2日間にわたって実施することができました。

働くことの意義や大切さ、職に就いていくうえでの責任感など実際に働いている人のそばで体感することは、3年生にとってこれから本格化していく進路活動に大いに刺激となるものでした。

体験をまとめ、発表することでプレゼン能力を高めるインターンシップ報告会も行いました。仕事内容を伝えるとともに社会人として「礼儀・挨拶」「時間を守る」が大切であると発表者の多くが上げていました。学校生活の中で意識し、習慣となれば進路活動の強力な武器となることがわかりました。



交通安全講話 6. 2

「命の大切さを学ぶ教室」として交通事故被害者遺族の白倉裕美子さんから残された家族の思いを伝えていただきました。また、栗山警察署の方から改正された自転車に関わる法規について説明を受け、日頃の自転車安全運転の意識を高める機会となりました。



花壇造成整備 6. 9

正門、生徒玄関、校舎前庭に約250株の花苗の植栽を行いました。生徒約30人が色合いや高低を考えながら、満開になった時の花壇を想像し協力して作業をしました。登校・下校の際の癒しの空間となっています。しばらくの間は目を楽しませてくれそうです。



性に関する講演会7. 22

岩見沢保健所と南幌町保健福祉課の保健師さんから様々な情報が氾濫する中で考えなければならぬ大切なことは生まれてくる命は女子だけの話しではなく、男子にとっても正しい知識と相手をいたわる気持ち、覚悟がなければならないと改めて考えました。



フォトピックス (様々な場面を紹介します)



バドミントン部の山下君(3年江別中央中出)の対外試合。昨年まで唯一の部員でしたが、今年は後輩ができました。



高文連空知支部図書研究大会が農村改善センターを会場に開催されました。管内の高校から15校が参加しました。



3年生12名が参加して南幌養護学校との交流会が行われました。様々なグループに分かれて作業学習の中で交流しました。

英語検定合格 準2級

鈴木裕稀君(3年南幌中出)が6月に実施された英語検定協会主催の準2級英語検定試験に挑戦し、見事に合格証書を手に入れました。検定試験に向けて昼休みや放課後を有効に使い、また土曜日なども登校して英語を指導する佐藤寿成先生とともに熱心に取り組んだ成果です。今後はさらに英検2級を目指して日頃の学習に精進していきたいと明るい笑顔で次の目標を掲げていました。

